成田あれ・これ

令和７年５月号　第３５９号
発行：成田市観光協会
成田市花崎町８３９
０４７６－２４－３１９８

第４１回 成田山平和大塔まつり奉納総踊り

「成田山平和大塔まつり奉納総踊り」は、1984年4月の弘法大師1150年の御遠忌にあたり、世界平和と万民の幸福を祈願して建立された「成田山平和大塔」の落慶を記念して始められました。

旧成田町7町の女人講をはじめ、市内各団体の皆様が揃いの浴衣姿で、成田山表参道・成田山大本堂前・平和大塔で踊りを奉納します。

【　期　　日　】**5月10日（土）**

（雨天の場合は11日（日）、11日が雨天の場合は中止）

【時間・場所】

12時20分～　成田山表参道

14時50分～　成田山新勝寺　大本堂前・平和大塔

【お問合せ先】 成田市観光協会　TEL　0476－22－2102

成田伝統芸能まつり　春の陣

“「歌舞伎のまち成田」で出会う日本の伝統”をテーマに、歌舞伎公演を中心としたお祭りを開催します。

全国的にも有名な小松、秩父の地芝居を成田で楽しむことができます。この機会に是非ご観覧ください。

また、毎年大好評の「ご当地キャラ成田詣」も同時開催します。全国各地のキャラクターによるステージイベントの他、成田山表参道でのパレードも行われます。

歌舞伎のまち成田を楽しめる、イベント盛りだくさんの２日間です。

【　期　　日　】**5月24日（土）・25日（日）**

【　場　　所　】 成田山表参道及び成田市文化芸術センター

【お問合せ先】 成田伝統芸能まつり実行委員会（成田市観光プロモーション課内）　TEL　0476－20-1540

房総のむら「春のまつり」

「あそびと暮らし」をテーマに伝統的な技の実演、昔遊びの体験などを行います。5月3日(土・祝)～5日(月・祝)は大道芸や民俗芸能などの特別演目を開催します。

5月5日(月・祝)は、こどもの日にちなんだ催し物を実施します。

【　日　時　】 5月2日(金)～6日(火・振休)　9時～16時30分

【お問合せ先】 千葉県立房総のむら　TEL　0476－95－3333

公津みらいまつり

約2,000匹のこいのぼりが、子ども達の元気で健やかな成長を願って青空の下を雄大に泳ぎます。

【期　間】 4月7日(月)～5月9日(金) 【開催場所】 公津の杜公園等

◆KOZU MIRAI FES 2025◆　1日を通して子供達と一緒にお楽しみいただける様々なアトラクションが用意されています。

【日　時】 5月5日(月・祝)　9時～16時　(雨天は6日(火・振休)に順延)

【開催場所】 公津の杜公園

【お問合せ先】 ひかり輝け！公津商店会事務局　TEL　090-1651-4355(9時～16時)

成田山門前町を行く～その④

江戸への出開帳によって成田山の知名度がアップしていく中、貢献した人物。それは、江戸歌舞伎の宗家市川團十郎です。初代市川團十郎は、歌舞伎の舞台に「暫」や「鳴神」に代表される荒事を取り入れ、紅と墨で顔を隈取り、舞台狭しと大立ち回りする勇壮な演技により、江戸の人々に大変人気がありました。

しかし、跡継ぎになかなか恵まれませんでした。初代團十郎の父親が、成田市の幡谷出身であり、父祖以来信仰している成田不動に子授けの祈願をしました。すると見事、待望の長男を授かったのです。

團十郎はこの成田不動の霊験を喜び、成田山の祈願成就に感謝し、舞台で成田山不動明王を演じました。初代團十郎が中村座で親子共演した「兵根元曽我(つわもの　こんげん　そが)」は、長男を得たことに感謝をあらわした舞台で、不動明王をテーマにした初めての歌舞伎であり、この共演を機に市川家は、「成田屋」の屋号を使うようになったのです。この舞台は大当たりとなり、上演後には嵐のような喝采が轟いたそうです。成田村周辺からも多数の見物人が江戸に押し寄せました。舞台で團十郎の演じる不動明王にはお賽銭が投げられ、「成田屋」という威勢のいい声があちこちから聞こえたと言われています。

(左図：初代團十郎)

成田山が江戸深川で行った最初の出開帳と時期を合わせ、森田座の舞台で「成田分身不動」という新作の演目が上演されました。成田山の出開帳が同時期に実施されていた話題性もあり、この興行は大ヒットしました。初代が胎蔵界不動、二代目が金剛界不動を演じます。不動明王のご利益により、男子を授かった自らの体験を脚色した演目で、不動明王が登場すると、歓声の元、沢山のお賽銭が投げられました。

また、市川家に伝わる「にらみ」も、邪を祓う不動明王の御霊徳をあらわしたものであり、その目ににらまれたら風邪をひかない。とまで言われていました。

團十郎の芝居をみた人々は、團十郎の演じた成田不動に参詣しようと出開帳場へと押し寄せ、團十郎の人気にあやかり出開帳は大成功となったのです。このように團十郎は江戸市民に馴染みのなかった成田不動を、歌舞伎の舞台を通じて宣伝・アピールしたのです。その後の歴代の團十郎も成田不動を厚く信仰し、江戸出開帳が行われる度に、舞台で成田不動を演じるのが例となりました。歌舞伎界のスーパースター市川團十郎が成田不動を舞台で演じることにより、成田山の名前が江戸中の人々に知れ渡るようになり、出開帳とともに成田詣が人気となったのです。

イベント等の関連情報については、FEEL 成田(*https://www.nrtk.jp*)をご覧ください。